

大洗・燃料研究棟の汚染に係る現場作業等について

平成 29 年 8 月 4 日
日本原子力研究開発機構

8/3(木)の 実績	<ul style="list-style-type: none">➤ 108 号室の汚染検査・除染作業（床の分析試料採取、床の除染）➤ 貯蔵容器内収納物及びフード前飛散物の詳細外観調査（収納物の観察）➤ 半面マスクのペンシルモニタでの測定（WDF）
8/4(金)の 予定	<ul style="list-style-type: none">➤ 108 号室の汚染検査・除染作業（床の除染）➤ 貯蔵容器内収納物及びフード前飛散物の詳細外観調査（GB 内整理作業）➤ 半面マスクのペンシルモニタでの測定（WDF）
特記事項	<p>機構は、8/2 の規制委員会における指摘等に対して以下の通り対応する。</p> <ul style="list-style-type: none">① フードで金属容器を開けることについて（更田委員） ⇒法令やルール通りの対応か否かの整理を進めており、その結果がまとまり次第、面談等で説明する。② 前組織からの引き継ぎや情報共有の不足、及び安全のためのリソースが割かれていなかったことを踏まえた根本原因分析について（伴委員） ⇒根本的な原因分析を進めており、その結果がまとまり次第、面談等で説明する。③ I N E S の評価項目で、「施設における放射線バリアと管理への影響」及び「深層防護」について（規制庁） ⇒機構としての考えを整理し、面談等で説明する。④ 機構における核燃料物質の取扱いについては、本事象を踏まえた対応を検討していく。（田中知委員）